

2024 クラウドネイティブ セキュリティ レポート

84%の組織が、クラウドネイティブ アプリケーションが2年前より安全になったと報告。



76%の組織が、ほとんどまたはほぼすべてのアプリケーション開発がクラウドネイティブであると報告。



クラウドネイティブ アプリケーションのセキュリティ確保における最大の課題：ソフトウェアとインフラストラクチャーの複雑さ。



クラウドネイティブ アプリケーションのセキュリティ確保におけるベンダー最大の課題：新たな脅威に対応しつづけること。

40%の組織が、クラウド インフラストラクチャーとサービスのセキュリティ インシデントを経験。



63%の組織が、静的アプリケーション セキュリティ テスト (SAST : Static Application Security Testing) ツールを使用。



51%の組織が、更新のたびに、セキュリティを評価するために、手動のコードレビューを使用。

49%の組織が、更新のたびに CI/CDセキュリティ テストを使用。



セキュリティ評価の成長分野第1位：脆弱性のスキャンと修復。

84%

の回答者が、手動コードレビューは非常に重要であると回答。

67%の回答者が、クラウドネイティブ セキュリティ ツールと更新に関する最新情報入手するために、CNCFウェビナー、ワークショップ、カンファレンスを利用。



65%の回答者が、クラウドネイティブ アプリケーションのセキュリティ強化を進めるためにCNCFのベストプラクティスを利用。

